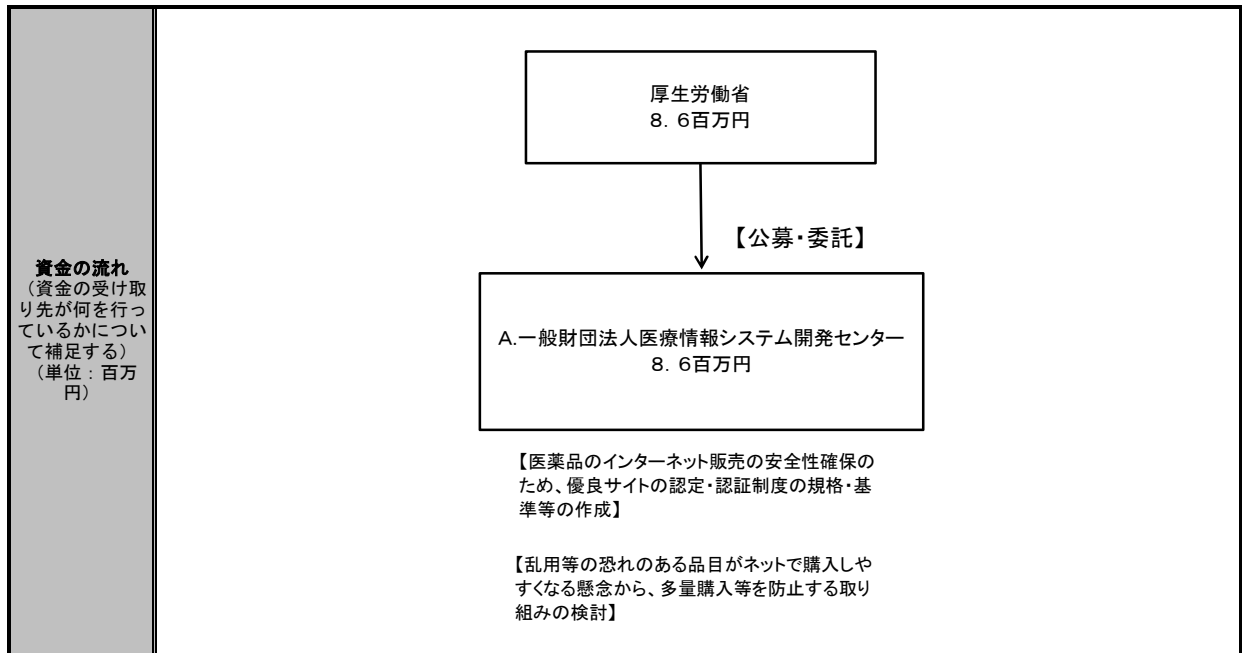


平成27年度行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	新販売制度普及促進事業			担当部局庁	医薬食品局		作成責任者	
事業開始年度	平成26年度	事業終了(予定)年度	平成27年度	担当課室	総務課		課長 鎌田 光明	
会計区分	一般会計			政策・施策名	I-6-3 医薬品の適正使用を推進すること			
根拠法令(具体的な条項も記載)	医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律			関係する計画、通知等	日本再興戦略(平成25年6月14日閣議決定)			
主要政策・施策				主要経費	その他の事項経費			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	平成25年12月に成立した薬事法等改正法を踏まえ、一般用医薬品を対象とした新たな販売制度の普及及び適正な運用を図るため、優良サイトの認定・認証や多量・頻回購入などを防止するための措置の検討を行う。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	(1)優良サイトの認定・認証 一般用医薬品のインターネット販売の安全性を確保するため、優良サイトの認定・認証制度の規格・基準等の作成を検討する。 (2)多量・頻回購入防止 乱用等の恐れのある品目がネットで購入しやすくなる懸念があることから、多量購入等を防止する取り組みを検討する。							
実施方法	委託・請負							
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	当初予算	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	-	
		計	0	0	9	9	0	
	執行額	-	-	9				
	執行率(%)	-	-	100%				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度
	一般用医薬品販売サイトにおける薬機法遵守率の向上	一般用医薬品販売サイトの薬機法遵守率	成果実績	%	-	-	99.6	
			目標値	%	-	-	100	100
			達成度	%	-	-	99.6%	
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度
	一般用医薬品販売サイトにおける薬機法遵守サイト数の向上	一般用医薬品販売サイトの薬機法遵守サイト数	成果実績	数	-	-	1,658	
			目標値	数	-	-	1,665	1,665
			達成度	%	-	-	99.6%	
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度
	大臣が指定する濫用のおそれのある医薬品の販売に係る薬機法の規定の遵守率の向上	大臣が指定する濫用のおそれのある医薬品の販売に係る薬機法の規定の遵守率	成果実績	%	-	-	72.9	
			目標値	%	-	-	100	100
			達成度	%	-	-	72.9%	
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度
	大臣が指定する濫用のおそれのある医薬品の販売に係る薬機法の規定を遵守している薬局数の増加	大臣が指定する濫用のおそれのある医薬品の販売に係る薬機法の規定を遵守している薬局数(抽出調査による遵守薬局数)	成果実績	数	-	-	240	
			目標値	数	-	-	329	329
			達成度	%	-	-	72.9%	
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載								
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	優良サイトの基準策定等に関する検討会回数	活動実績	回	-	-	4		
		当初見込み	回	-	-	3	4	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	多量・頻回購入の防止策等にかかる検討会回数	活動実績	回	-	-	3		
		当初見込み	回	-	-	3	3	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	X:「事業の執行額」(千円)/Y:「規格・基準等作成数」(件)	単位当たりコスト	千円	-	-	4,295	-	
		計算式	X/Y	-	-	8,589/2	-	

平成27・28年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由
	衛生関係指導者養成等委託費	9	0	事業目的の達成が見込まれるため廃止
	計	9	0	

事業所管部局による点検・改善					
		項目	評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性		事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	本事業は 医薬品の多量・頻回購入の防止、国民が安心して医薬品を購入できる優良サイトの基準の作成、認証の仕組み作りについて検討する事業であり、国民や社会のニーズを的確に反映している。	
		地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	本事業は医薬品が安全に購入できる販売サイトの基準の策定、医薬品を多量・頻回に購入されることを防止する方策の検討であり、国が実施すべき事業である。	
		政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	平成25年12月に成立した薬事法等改正法の施行を踏まえ、医薬品を安全に購入できる販売サイトの基準の策定、医薬品が多量・頻回に購入されることを防止する方策を早急に検討する必要がある、優先度の高い事業である。	
事業の効率性		競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	△	支出先は、公募により選定している。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	○	受益者が当該事業を行う上で必要となる額を補助額として設定しており、負担関係は妥当である。	
		単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	本事業に必要なものに限定されており、単位あたりのコストは妥当である。	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	費目・使途は、事業実施に必要なものに限定されている。	
		不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
		その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか	-	実施要綱を精査して、効率的な実施に努めている。	
事業の有効性		成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか	○	26年度新規事業であるが、一般用医薬品のインターネット販売サイトや濫用の恐れのある医薬品の販売時における薬機法の遵守状況についてはそれぞれ99.6%、72.9%となっており、高い遵守率となっていると評価できる。	
		事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	検討会開催数は、当初見込み(3回)を上回る実績となっているため、活動実績は見込みに見合ったものである。	
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	作成された報告書は、今後の医薬品の販売における問題点の解決にむけ、施策の立案に活用する。	
関連事業		関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	-	
		所管府省・部局名	事業番号	事業名	
		-	-	-	
		-	-	-	
点検・改善結果	点検結果	平成26年6月12日から施行される一般用医薬品を対象とした新たな販売制度の普及及び適正な運用を図るために必要な事業である。			
	改善の方向性	平成26年度において検討した問題点の解決のため、平成27年度の実施について検討していく。			
外部有識者の所見					
H26年度、適正に事業執行が行われている。、H27年度実施内容の明記と終了年度記載、アウトカムは率に加え実数併記、を検討していただきたい。(横田)					
行政事業レビュー推進チームの所見					
事業内容の一部改善	外部有識者の所見を踏まえ、H27年度実施内容の明記及び終了年度の記載、アウトカムについて、率に加えて実数の併記を検討すること。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
廃止	外部有識者の所見を踏まえ、当該事業の継続性を検討した結果、当該事業については、平成27年度限りで廃止することとした。				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-
平成25年度	-	平成26年度	新26-017		



費目	A.一般財団法人医療情報システム開発センター		B.		
	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
人件費	業務従事者給与	4.6			
旅費・謝金	委員会・ワーキンググループ委員の旅費及び謝金	2.1			
印刷製本費	アンケート調査票及び報告書の印刷業務	0.8			
雑役務費	委員会議事録作成業務、外国調査一式等	0.6			
通信運搬費	アンケート発送業務	0.4			
その他	会議室借料、会議茶代	0.1			
消耗品費	コピー用紙、プリンターラベル等	0			
計		8.6	計		0

支出先上位10者リスト

支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1 個人A	人件費(優良サイトの認定・認証制度の規格・基準等の作成に係る業務)	1.3	-	-
2	人件費(多量購入等を防止する取り組みの実施に係る業務)	1.3	-	-
3 個人B	人件費(優良サイトの認定・認証制度の規格・基準等の作成に係る業務)	1	-	-
4	人件費(多量購入等を防止する取り組みの実施に係る業務)	1	-	-
5 個人C	人件費(優良サイトの認定・認証制度の規格・基準等の作成に係る業務)	1.4	-	-
6 株三精社企画	報告書・アンケート調査表印刷(優良サイトの認定・認証制度の規格・基準等の作成)	0.4	随意契約	-
7	報告書・アンケート調査表印刷(多量購入等を防止する取り組みの実施に係る業務)	0.4	随意契約	-
8 個人D	海外調査旅費等(多量購入等を防止する取り組みの実施に係る業務)	0.4	-	-
9	ワーキンググループ出席謝金(優良サイトの認定・認証制度の規格・基準等の作成)	0	-	-
10 日本郵便株	郵便*切手代(多量購入等を防止する取り組みの実施)	0.3	随意契約	-
11	郵便*切手代(優良サイトの認定・認証制度の規格・基準等の作成)	0.1	随意契約	-
12 扶桑速記印刷株	速記議事録作成(優良サイトの認定・認証制度の規格・基準等の作成)	0.2	随意契約	-
13	速記議事録作成(多量購入等を防止する取り組みの実施)	0.1	随意契約	-
14 個人E	委員会・ワーキンググループ出席謝金・旅費(多量購入等を防止する取り組みの実施)	0.2	-	-
15 個人F	ワーキンググループ出席謝金・旅費(優良サイトの認定・認証制度の規格・基準等の作成)	0.1	-	-
16	ワーキンググループ出席謝金・旅費(多量購入等を防止する取り組みの実施)	0.1	-	-
17 個人G	委員会出席謝金・旅費(優良サイトの認定・認証制度の規格・基準等の作成)	0.1	-	-
18	委員会出席謝金・旅費(多量購入等を防止する取り組みの実施)	0.1	-	-